

公益財団法人山田満育英会
奨学生募集要項

趣旨

当財団は、「医療機器業界の発展に寄与する学生を支援する」という設立者 山田満の思いから、医学・工学・理学などの分野における向学心に燃える学生に対して、勉学や専門知識・技術の修得を支援するため奨学金の支給をおこなっています。

つきましては今年度の奨学生を以下の通り募集いたします。

1. 募集期間

2022年4月1日（金）～5月31日（火）※当日消印有効

2. 募集人数

30名程度

同一大学・大学院につき1～3名程度の募集とします

3. 応募資格

- ①国内の大学・大学院に在籍している者で、当財団の支援の目的である医学・工学・理学の分野に修学している者（※通信教育課程は含みません）
- ②人物・学業について優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者
※経済状況については、世帯の合計が以下に当てはまる方が対象となります
 - ・給与所得者・・・900万円以下
 - ・給与所得以外・・・416万円以下
- ③大学長等の推薦を受けた者

4. 給付金額および給付時期、奨学金の種類

- ①奨学生に学資奨学金として、月額2万円を支給します
※採用決定年度の8月・12月にそれぞれ12万円ずつの支給となります
- ②本奨学金は原則、返還することを要しません
- ③他団体の奨学金との併用は可能です

5. 応募方法

申請に必要な書類を当財団へ提出してください（新規で申請をされる方と、昨年度以前からの継続申請の方で必要な書類が違いますのでご注意ください）

※大学時に当財団の奨学生として採用され、大学院へ進学し引き継ぎ給付を希望される方は、新たに「新規申請」をおこなって下さい。また継続申請者は、前年と同等の所得基準および学業成績基準を満たしていることを条件とします。

新規申請者提出書類

①奨学金給付申請書（新規用）

※申請書はホームページからダウンロードできます

学長による推薦、および指導教官からの推薦理由が必要になりますので
記入漏れのないようご注意ください

②履歴書

※フォーマットはホームページからダウンロードできます

必ず顔写真を貼付してください

③在学証明書（コピー不可）

④成績証明書（コピー不可）

※成績は前年度分（2021年度後期終了時点のもの）を提出してください

- ・大学1年生は高校3年生時のもの（評定平均がわかるもの）
- ・大学院1年生は大学4年生時のもの
- ・高等学校卒業程度認定試験を経て入学した大学1年生は、決定通知書を提出してください

⑤父母等家計を支えている者の所得（世帯の合計）が証明できるもの（コピー可）

給与所得者 → 所得証明書または源泉徴収票

給与所得以外 → 所得証明書または確定申告書等

⑥課題作文：テーマ「医療機器業界の現状」を読んで感じたこと

「医療機器業界の現状」と作文用紙はホームページよりダウンロードし、
作文用紙のみを提出してください

※ご自身の研究テーマとの関連性を踏まえて書かれることを推奨します

継続申請者提出書類

①奨学金給付申請書（継続用）

※申請書はホームページからダウンロードできます

②成績証明書（コピー不可）

※前年度分（2021年度後期終了時点のもの）を提出してください

③父母等家計を支えている者の所得（世帯の合計）が証明できるもの（コピー可）

給与所得者 → 所得証明書または源泉徴収票

給与所得以外 → 所得証明書または確定申告書等

6. 選考について

提出された書類から成績・経済状況・作文の点数を総合的に判断し、当財団の選考委員により審査・決定をおこないます

(継続での採用枠は、採用数全体の4分の3までの順位の方とします)

7. 奨学生の決定および通知

選考結果は7月末までに採否決定通知書により、在籍する大学を經由して申請者全員に通知します

8. 奨学金の給付

奨学金は支給月額2万円を6ヶ月分合計した金額(12万円)を、8月・12月に本人が指定する金融機関の口座へ振込します

前期：4～9月分(2万円×6ヶ月分=12万円)

採用決定後、8月末日までに支給します

後期：10～翌年3月分 (2万円×6ヶ月分=12万円)

前期分の成績証明書を受領後、12月中旬より順次支給します

9. 奨学金の給付休止または打ち切り

(1) 以下の項目に該当する場合は奨学金の給付を休止するものとします

- ①長期にわたって大学・大学院を欠席または休学したとき
- ②学業成績が不良となったと認められるとき
- ③学業に対する取り組み意欲に欠けると認められるとき
- ④その他奨学生として不適当であると認められたとき

(2) 以下の項目に該当する場合は、在学大学長等の意見を聴取して奨学金の給付を打ち切ることがあります

- ①申請資格に規定する要件を欠くに至ったとき
- ②正規の理由がなく休学したとき
- ③傷病のため学業遂行の見込みが無くなったと認められるとき
- ④学業成績または品行が著しく不良となったと認められるとき
- ⑤在籍する大学・大学院で処分を受けた時
- ⑥上記に掲げるものの他、奨学生として不適当になったとき

10. 奨学金の返還

①奨学生が誓約書に著しく違背する行為を行ったときは、奨学金の返還を請求することがあります

②返還が滞った場合には、当財団は身元保証人に請求することがあります

11. 学業成績表の報告

奨学生は、学業成績が発表されたとき（申請書提出時・前期成績発表時の年2回）に、学業成績表を当財団宛に提出してください

12. 個人情報保護に関する事項

当財団がこの奨学金給付申請に関して取得する個人情報は、選考作業や受給者の決定通知など本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います

13. 奨学生の卒業後の就職その他一切については本人の自由とします

8月下旬に採用奨学生を対象に交流会を開催する予定です
当財団の母体である大研医器株式会社 和泉本社（大阪府和泉市）にて
開発現場の見学や懇親会をおこないます（往復の交通費は財団が負担します）

本件に関するお問い合わせ・申請書の送付先

〒540-0036

大阪市中央区船越町1丁目6-6 レナ天満橋7階

公益財団法人山田満育英会 事務局

電話 06-7167-2419

ホームページ <http://yamadamitsuru-ikuei.org/>

明日の日本を担う学生を応援します



当財団は、大学および大学院に在籍し、医学・工学・理学の分野における高い向学心に燃える学生に対して、勉学や専門知識・技術の習得を支援するため、奨学金の支給を行っています。

設立趣意

私は1968年の大研医器株式会社創立以来、一貫して現在の医療を見つめ、明日の医療の創造を通して社会に貢献することのみを考えてまいりました。

幸運なことに、私は実に多くの優秀な医療従事者とめぐりあうことができ、また優秀なスタッフ達とともに仕事をすることができました。その中で、社会に貢献したいという私の考えは、医療機器という形で具現化されております。

医療現場と協力し、常に新しい医療機器を開発する、一人ひとりが不可能を可能にできるよう挑戦する、その中で社会人として、また企業人として全人格的に成長し続ける、これら創業の精神は今なお揺らぐものではなく、常に有言実行してまいりましたところ、気が付けば半世紀近い年月が経過してまいりました。

私は自身にできる社会貢献ということについて、今一度深く考えました。

大研医器は治療に直結した医療機器を開発しています。医療を根底から支えているのは科学技術であり、この科学技術の振興こそがより豊かで健康的な生活の礎となるものであります。

そこで誠に微力ながら、私の個人財産の一部を抛出し、我が国における科学技術の振興を目的とした財団を設立した次第であります。

当該財団を通じて、少しでも更なる社会貢献ができればこれ以上の喜びはありません。



大研医器株式会社 代表取締役会長
公益財団法人山田満育英会 代表理事

山田 満

山田満育英会の理念

01 ものづくりへの回帰

02 治療精密機器の創造

03 フロムジャパンの革新

法人概要

名称	公益財団法人 山田満育英会
代表理事	山田 満
所在地	〒540-0036 大阪市中央区船越町1-6-6 レナ天満橋7階
設立	平成26年3月14日
公益移行	平成27年2月19日
行政	内閣府
目的	当法人は、我が国の大学等教育研究機関に在籍する学生および研究者に対する奨学並びに教育研究活動への支援等の事業を通じて、人材の育成および学術の振興に寄与することを目的とする。
事業内容	1.奨学金の支給 2.大学等教育研究機関に対する資金等の支援 3.前各号に付帯する一切の事業